



みんなが輝く2学期に！

こうちょう なかむら まさと
校長 中村 真人

2学期が始まって、もうすぐ1か月がたちます。まだまだ日差しが強く、暑い日が続いていますが、ふと耳を澄ますと、にぎやかなクマゼミの鳴き声が少しずつ静まり、秋の虫の声が聞こえるようになり、少しずつ秋の気配を感じるようになりました。

さて、長い夏休みが終わり、始業式の日には、みんなの元気な顔を見ることができました。大きな事故や事件もなく、無事に2学期を迎えられたことに感謝しています。

そして、2学期から新しく4人の仲間とホセ先生が加わりました。三島硫黄島学園の児童生徒は、前期課程14人、後期課程14人の、合わせて28人になりました。みんながそれぞれの個性を輝かせ、ふるさとを大切に思う子どもたちに育ってほしいと願っています。

2学期は、みんなが成長する季節です。運動会をはじめ、たくさんの行事や学びの場があります。仲間と協力したり、自分の力を試したりするチャンスがいっぱいです。

今年度のキャッチフレーズ

「やってみよう ありがとう なんとかなる あなたらしく」
には、みしまっ子のみなさんに大切にしてほしい思いが込められています。

・「やってみよう」

新しいことに挑戦する気持ちを大切にしましょう。失敗しても大丈夫。やってみることで、次につながるヒントが見つかります。何度でもチャレンジしてみましょう。

・「ありがとう」

友だち、先生、家族、地域の方など、みなさんのまわりには、支えてくれる人がたくさんいます。感謝の気持ちを、言葉や行動で伝えられる人になってほしいです。まずは「あいさつ」から。自分から進んであいさつできる人になりましょう。

・「なんとかなる」

困ったときやうまくいかないときもあると思います。でも、みなさんには乗り越える力があります。前向きな気持ちが、道を開いてくれます。あきらめずに、とことんやってみましょう。

・「あなたらしく」

人と比べるのではなく、自分らしさを大切にしましょう。みんな違うからこそ、みしまっ子の仲間として、すてきな学園がつくられていきます。それぞれの良さを生かして、学園のため、地域のため、人のために何ができるかを考えながら、自分の未来を切り開いていきましょう。

みなさん一人ひとりの「輝き」が、学園や硫黄島を明るく、元気にしてくれます。保護者・地域の皆さまも、子どもたちの成長を見守り、応援していただけるとありがたいです。2学期も、みんなで力を合わせて、笑顔あふれる学園や硫黄島を作っていきます！

はっさくたいこおど <八朔太鼓踊り>

22・23日、硫黄島の伝統芸能「八朔太鼓踊り」に児童生徒と職員が参加。伝統衣装で太鼓と矢畑を背負い、練習の成果を見事に披露しました。



がっしぎょうしき <2学期始業式>

1日、2学期始業式が行われました。前期課程と後期課程の代表生徒が夏休みの反省と2学期の抱負を発表してくれました。

行事が盛りだくさんの2学期、児童生徒主体で学びながら、楽しい時間を過ごしてほしいです。



せんせいちやくにん <ホセ先生着任>

新しいALT、ホセ先生が着任しました。児童生徒の皆さんと楽しく遊び、学んでいけたらと思います。よろしくお願いします。



ぼうさいきょうしつ <防災教室>

12日、4校合同による防災教室が開催されました。避難時における適切な行動について学び、防災アルミシートや防災タオルの使用体験を通じて、防災に関する知識を深めました。



つばき てい みしゅうかく <椿の手入れ・実収穫>

24日、ジオ科の学習の一環として、硫黄島の特産品である椿油の原料となる椿の実を収穫しました。



インスタ
フォロー
してね



みしまっ子
日記も
よろしく